

# 15-6 感染症報告患者数

(各年12月31日現在)

病名	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
<b>【 一類感染症 】</b>					
エボラ出血熱	-	-	-	-	-
クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
痘そう	-	-	-	-	-
南米出血熱	-	-	-	-	-
ペスト	-	-	-	-	-
マールブルグ病	-	-	-	-	-
ラッサ熱	-	-	-	-	-
<b>【 二類感染症 】</b>					
急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
結核	66	62	57	42	50
ジフテリア	-	-	-	-	-
重症急性呼吸器症候群 (SARSコロナウイルスに限る)	-	-	-	-	-
<b>【 三類感染症 】</b>					
コレラ	-	-	-	-	-
細菌性赤痢	1	-	1	-	-
腸管出血性大腸菌感染症	10	10	41	9	10
腸チフス	1	-	-	-	-
パラチフス	-	-	-	-	-
<b>【 四類感染症 】</b>					
E型肝炎	-	-	-	-	-
A型肝炎	1	2	1	-	-
オウム病	-	-	-	-	-
重症熱性血小板減少症候群 (SFTSウイルスに限る)	-	-	1	1	1
つつが虫	-	-	3	1	-
デング熱	1	-	-	2	-
日本紅斑熱	-	-	1	-	-
日本脳炎	-	-	-	-	-
マラリア	-	-	1	-	-
レジオネラ症	5	2	3	4	6
レストスピラ症	-	1	-	-	-
ライム病	-	-	-	1	-
<b>【 五類感染症 】</b>					
アメーバ赤痢	4	5	5	2	1
ウイルス性肝炎	-	-	1	1	-
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	15	13	9	17	19
急性弛緩性麻痺	-	-	1	1	-
急性脳炎	3	2	2	1	2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	2	1	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	-	4	2
後天性免疫不全症候群	8	10	7	5	1

ジアルジア症	-	-	-	-	-
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	2	2	2	2
侵襲性肺炎球菌感染症	9	22	17	10	7
水痘	3	3	4	1	2
髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-
梅毒	1	20	20	19	30
播種性クリプトコックス症	-	-	1	2	1
破傷風	1	-	1	-	1
百日咳	-	-	53	157	16
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	2
風しん	1	-	8	2	-
麻しん	1	-	-	-	-

資料：健康福祉部保健所保健予防課

※この表は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、久留米市保健所管内の医療機関から報告を受けた患者数の集計であり、結核を除き市保健所管内の居住者とは限らない。